

令和 7 年度  
美濃加茂市

# 決算概要

Financial results summary

## 会計別決算額

一般会計・特別会計  
の決算状況

P 1

## 市税決算額

市税収入総額と  
収納率の推移

P 3

## 主な取組み

令和 7 年度に取り組んだ  
主な事業

P 1 2



令和 8 年 1 月に完成した大型防災倉庫とトイレカー

【発行】美濃加茂市経営企画部財政課

## はじめに

美濃加茂市決算概要は、決算書や決算実績報告書に加え、グラフ等を使用して、市の決算情報等を市民の皆さんにわかりやすくお知らせすることを目的に作成しています。

「市民の皆さんの目線に立った情報公開、そして市民参画の推進」を基本とし、行政に関する情報を可能な限り公表することで、多くの市民の皆さんにさまざまな分野に積極的に参加していただきたいと考えています。

これからも市民の皆さんに、少しでも市の予算、決算についてご理解いただけるよう、わかりやすい財政情報の公表を積極的に進めていきます。

## もくじ

|    |                  |       |      |
|----|------------------|-------|------|
| 1  | 一般会計・特別会計決算の状況   | ．．．．． | (1)  |
| 2  | 一般会計歳入決算の概要      | ．．．．． | (2)  |
| 3  | 市税決算額の推移         | ．．．．． | (3)  |
| 4  | 一般会計歳出決算の概要      | ．．．．． | (4)  |
| 5  | 義務的経費・投資的経費      | ．．．．． | (6)  |
| 6  | 他会計への繰出金         | ．．．．． | (7)  |
| 7  | 一般会計決算収支         | ．．．．． | (8)  |
| 8  | 積立基金             | ．．．．． | (9)  |
| 9  | 地方債              | ．．．．． | (10) |
| 10 | 経常収支比率           | ．．．．． | (11) |
| 11 | 財政健全化法による4指標     | ．．．．． | (11) |
| 12 | 市民一人当たりの歳出額と主な事業 | ．．．．． | (12) |

# 1 一般会計・特別会計決算の状況

全会計の決算額は、歳入が381億35万円（前年度比16億5,185万円増）、歳出が362億3,845万円（同14億6,924万円増）でした。

そのうち一般会計は、歳入が279億5,571万円（前年度比13億3,958万円増）、歳出が264億915万円（同13億68万円増）となり、実質収支は12億7,969万円でした。

特別会計全体では、歳入が101億4,464万円（前年度比3億1,227万円増）、歳出が98億2,931万円（同1億6,856万円増）となり、実質収支は3億1,534万円でした。

## ■令和7年度 一般会計・特別会計歳入歳出決算額

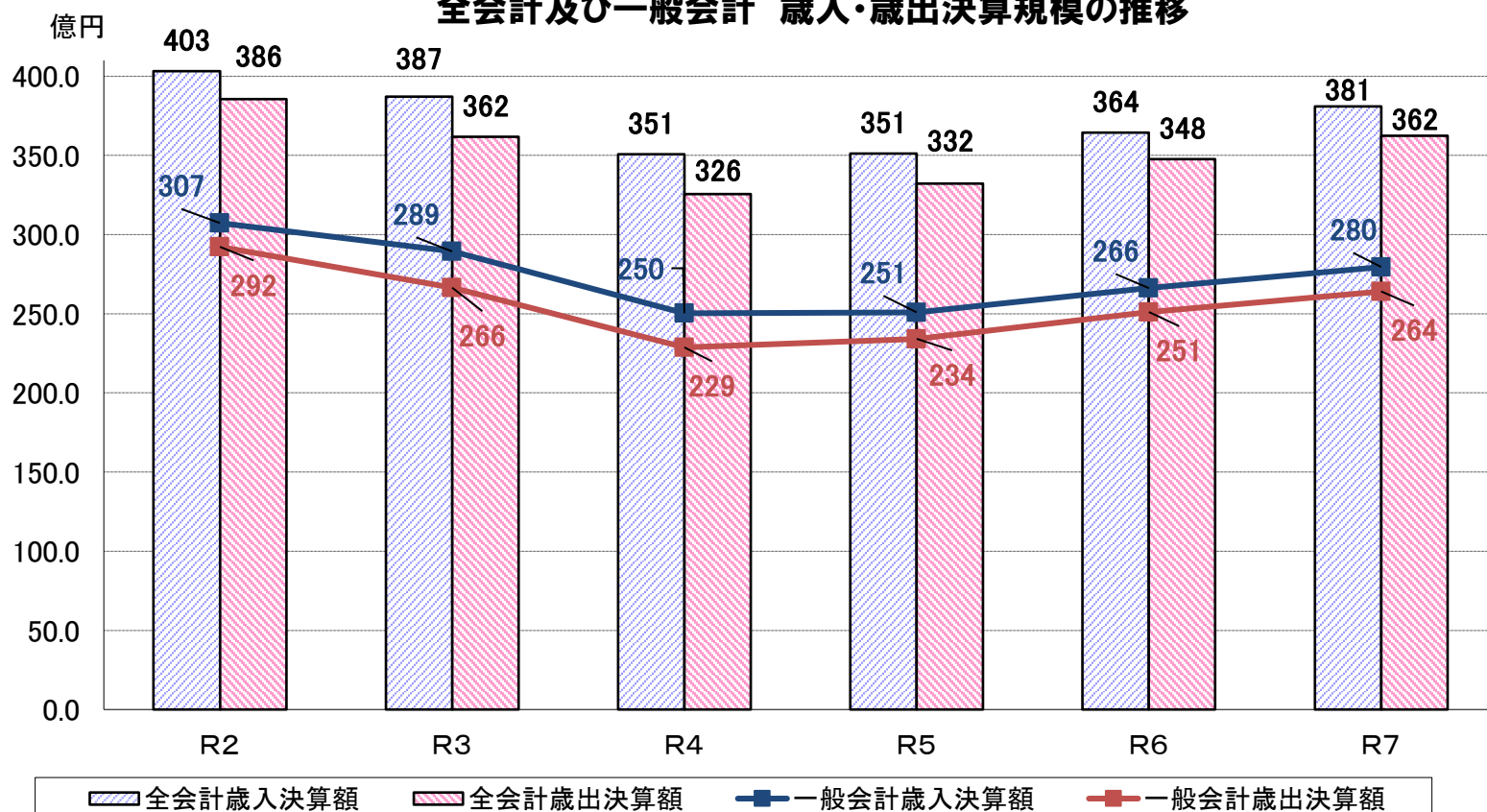
（単位：万円）

|                  |                                | 歳入総額     |             | 歳出総額     |             | 歳入歳出<br>差引額 | 次年度<br>繰越財源 | 実質収支    |
|------------------|--------------------------------|----------|-------------|----------|-------------|-------------|-------------|---------|
|                  |                                | 決算額      | 前年度比<br>増減額 | 決算額      | 前年度比<br>増減額 |             |             |         |
| 一 般 会 計          |                                | 279億5571 | 13億3958     | 264億915  | 13億68       | 15億4656     | 2億6687      | 12億7969 |
| 特<br>別<br>会<br>計 | 国 民 健 康 保 険 会 計                | 48億4765  | 1億3471      | 47億1668  | 9414        | 1億3097      | 0           | 1億3097  |
|                  | 介 護 保 険 会 計<br>( 保 険 事 業 勘 定 ) | 43億1904  | 1億2038      | 41億8211  | 1770        | 1億3692      | 0           | 1億3692  |
|                  | 後 期 高 齢 者 医 療 会 計              | 9億3385   | 6096        | 8億9023   | 6124        | 4362        | 0           | 4362    |
|                  | 介護認定・障がい者自立<br>支援認定審査会会計       | 3979     | △286        | 3860     | △313        | 119         | 0           | 119     |
|                  | 古 井 財 産 区 会 計                  | 271      | △2          | 114      | △29         | 157         | 0           | 157     |
|                  | 山 之 上 財 産 区 会 計                | 161      | △90         | 54       | △109        | 107         | 0           | 107     |
|                  | 小 計                            | 101億4464 | 3億1227      | 98億2931  | 1億6856      | 3億1534      | 0           | 3億1534  |
| 合 計              |                                | 381億35   | 16億5185     | 362億3845 | 14億6924     | 18億6190     | 2億6687      | 15億9503 |

（金額は万円未満を四捨五入しているため、合計と一致しないことがあります。）

※実質収支とは、歳入歳出差引額から翌年度へ繰越すべき財源（明許繰越額など）を引いたものです。

## 全会計及び一般会計 歳入・歳出決算規模の推移



（金額は億円未満を四捨五入しています。）

## 2 一般会計歳入決算の概要

歳入の内訳では、美濃加茂市が自主的に収入しうる自主財源が137億911万円（前年度比4億9,834万円増）となり、全体の49.0%を占めています。市税が増加した影響で、前年度から自主財源が増加しました。

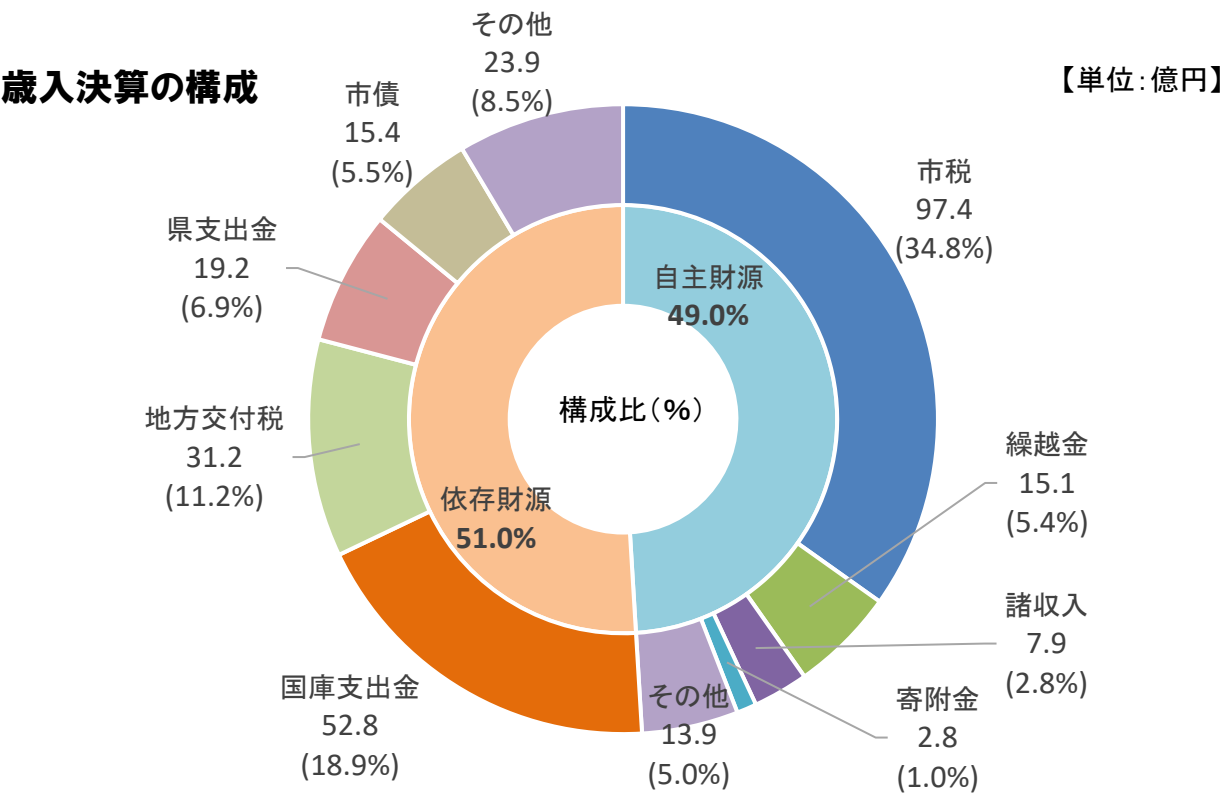
依存財源は、142億4,660万円（前年度比8億4,124万円増）で、全体の51.0%となりました。児童手当交付金等の国庫支出金の増加等により、前年度から依存財源が増加しました。

|      |       | (単位:万円)      |              |         |        |       |
|------|-------|--------------|--------------|---------|--------|-------|
|      |       | 令和7年度<br>決算額 | 令和6年度<br>決算額 | 増減額     | 増減率    | 構成比   |
| 自主財源 | 市税    | 97億3848      | 92億3014      | 5億834   | 5.5%   | 34.8% |
|      | 繰越金   | 15億766       | 16億7059      | △1億6293 | △9.8%  | 5.4%  |
|      | 諸収入   | 7億9302       | 9億1734       | △1億2432 | △13.6% | 2.8%  |
|      | 寄附金   | 2億8462       | 2億6906       | 1556    | 5.8%   | 1.0%  |
|      | その他※1 | 13億8533      | 11億2365      | 2億6168  | 23.3%  | 5.0%  |
|      | 小計    | 137億911      | 132億1078     | 4億9834  | 3.8%   | 49.0% |
| 依存財源 | 国庫支出金 | 52億7568      | 46億7879      | 5億9689  | 12.8%  | 18.9% |
|      | 地方交付税 | 31億2375      | 30億3650      | 8725    | 2.9%   | 11.2% |
|      | 県支出金  | 19億1844      | 19億7216      | △5372   | △2.7%  | 6.9%  |
|      | 市債    | 15億3880      | 12億310       | 3億3570  | 27.9%  | 5.5%  |
|      | その他※2 | 23億8993      | 25億1480      | △1億2488 | △5.0%  | 8.5%  |
|      | 小計    | 142億4660     | 134億535      | 8億4124  | 6.3%   | 51.0% |
| 合 計  |       | 279億5571     | 266億1613     | 13億3958 |        |       |

（金額は万円未満を四捨五入しているため、合計と一致しないことがあります。）

※1自主財源「その他」には、「分担金及び負担金」「使用料及び手数料」「財産収入」「繰入金」が含まれます。

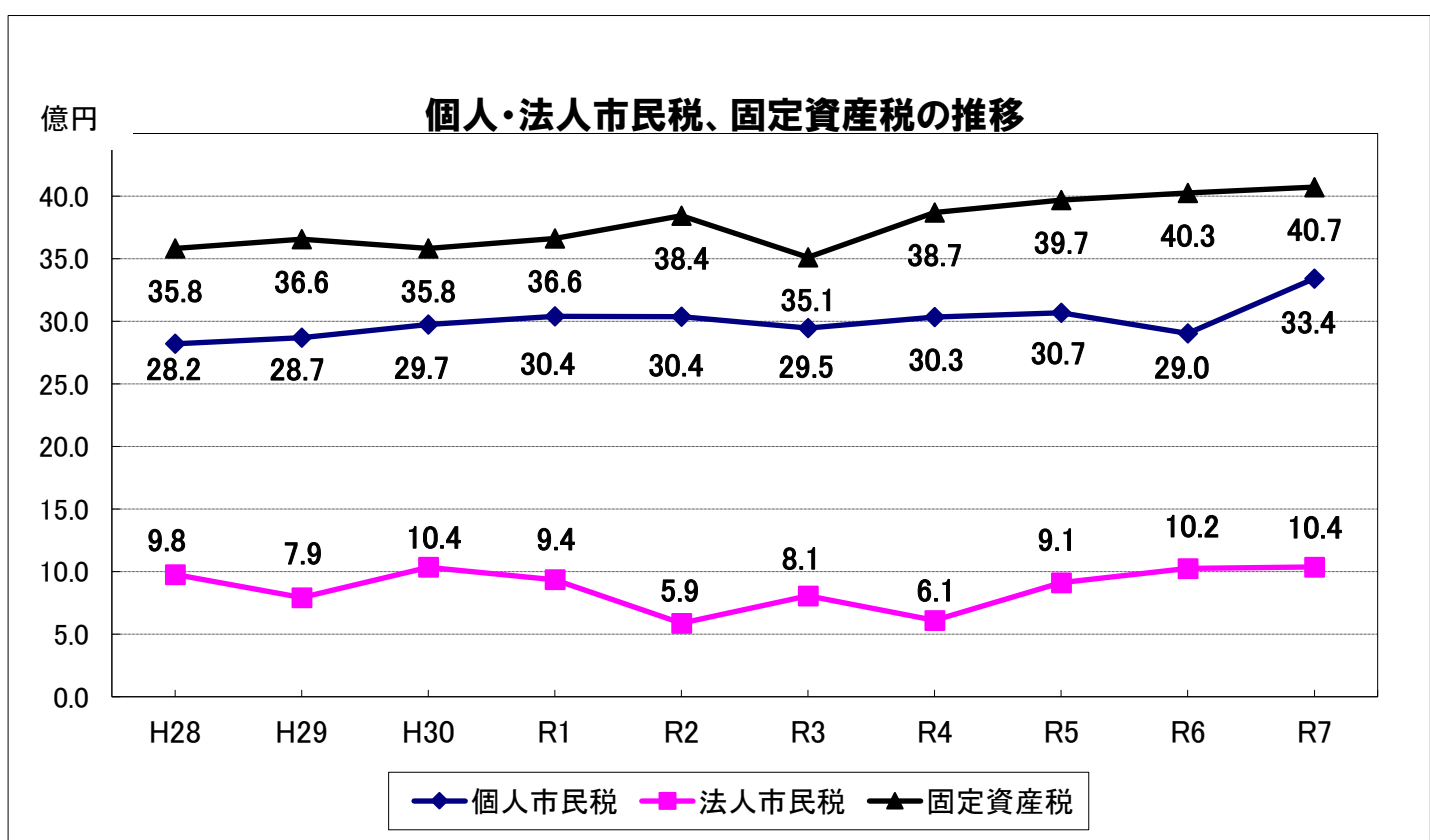
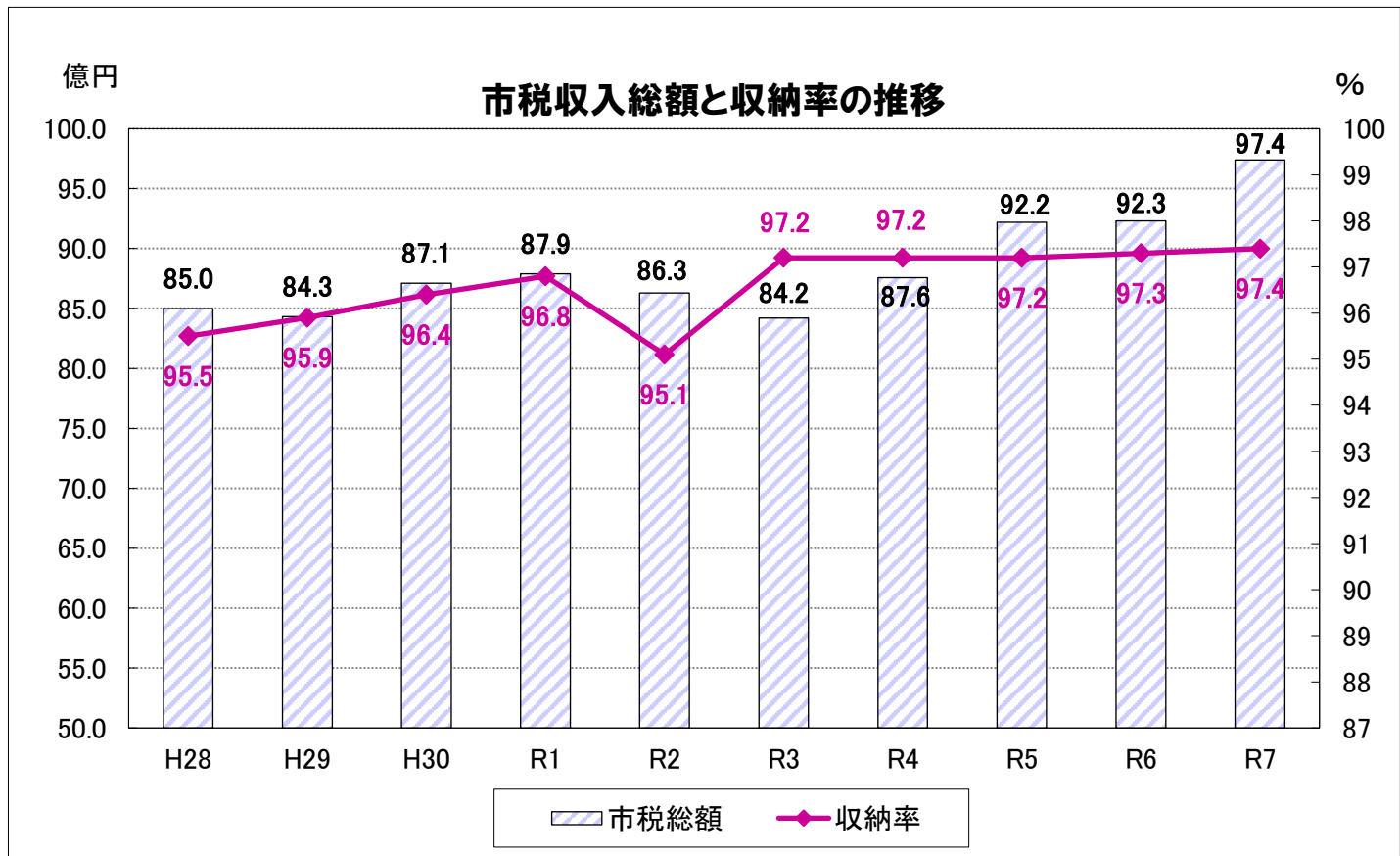
※2依存財源「その他」には、「地方消費税交付金」「地方特例交付金」「地方譲与税」等が含まれます。



### 3 市税決算額の推移

市税の決算額は、97億3,848万円（前年度比5億834万円増）となりました。

税目別で見ると、市民税では個人市民税が4億3,843万円増加、法人市民税が1,265万円増加、固定資産税が4,647万円増加しました。



（金額は千万円未満を四捨五入しています。）

## 4 一般会計歳出決算の概要

### 目的別

歳出の内訳を目的別（款別）に見ると、民生費が全体の42.0%を占め、次いで総務費が14.9%、教育費が12.3%となっています。

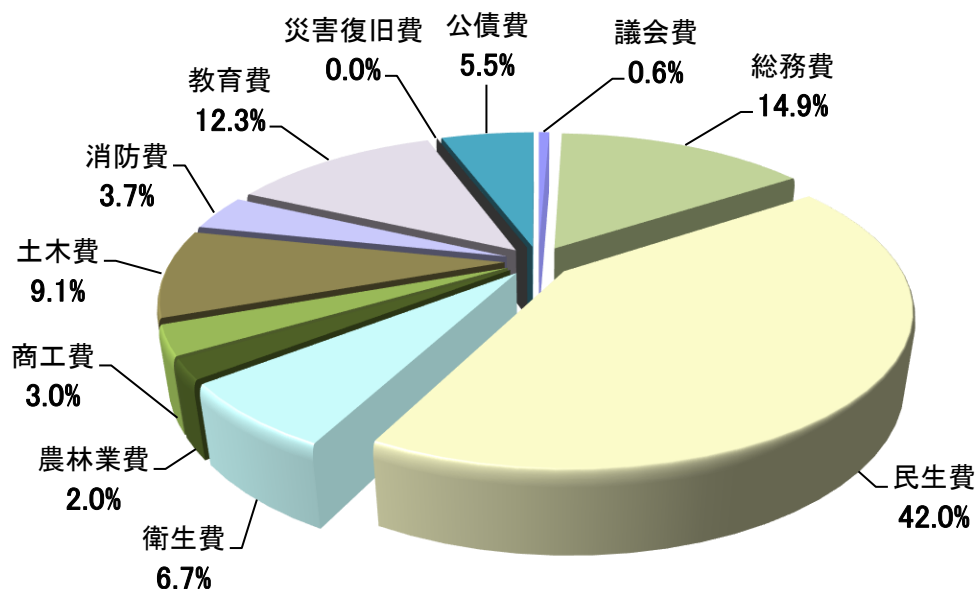
民生費は、私立保育園運営費等補助事業が9億5,301万円、児童手当等支給事業が2億9,966万円、物価高対応子育て応援手当支給事業が2億14万円、自立支援費給付事業が1億3,367万円増加した影響により前年度より12億7,706万円増加しました。

消防費は、大型防災倉庫の新設等を行った地域防災力強化事業が1億1,166万円、気象観測システムの更新等を行った災害時情報伝達体制確立事業が6,266万円増加した影響により前年度より2億5,501万円増加しました。

(単位:万円)

|       | 令和7年度<br>決算額 | 令和6年度<br>決算額 | 増減額     | 増減率    | 構成比    |
|-------|--------------|--------------|---------|--------|--------|
| 議会費   | 1億6420       | 1億6474       | △54     | △0.3%  | 0.6%   |
| 総務費   | 39億4061      | 39億3662      | 399     | 0.1%   | 14.9%  |
| 民生費   | 111億218      | 98億2511      | 12億7706 | 13.0%  | 42.0%  |
| 衛生費   | 17億6781      | 17億2208      | 4573    | 2.7%   | 6.7%   |
| 農林業費  | 5億3582       | 4億6193       | 7389    | 16.0%  | 2.0%   |
| 商工費   | 8億3          | 7億2019       | 7984    | 11.1%  | 3.0%   |
| 土木費   | 23億9923      | 24億7416      | △7493   | △3.0%  | 9.1%   |
| 消防費   | 9億8467       | 7億2967       | 2億5501  | 34.9%  | 3.7%   |
| 教育費   | 32億5209      | 36億2336      | △3億7127 | △10.2% | 12.3%  |
| 災害復旧費 | 23           | 6            | 17      | 273.8% | 0.0%   |
| 公債費   | 14億6227      | 14億5054      | 1173    | 0.8%   | 5.5%   |
| 予備費   | 0            | 0            | 0       | —      | 0.0%   |
| 合計    | 264億915      | 251億847      | 13億68   | 5.2%   | 100.0% |

(金額は万円未満を四捨五入しているため、合計と一致しないことがあります。)



## 性質別

性質別で見ると、扶助費の構成比が最も多い25.1%となり、次いで、物件費が18.2%、補助費等が15.3%となりました。

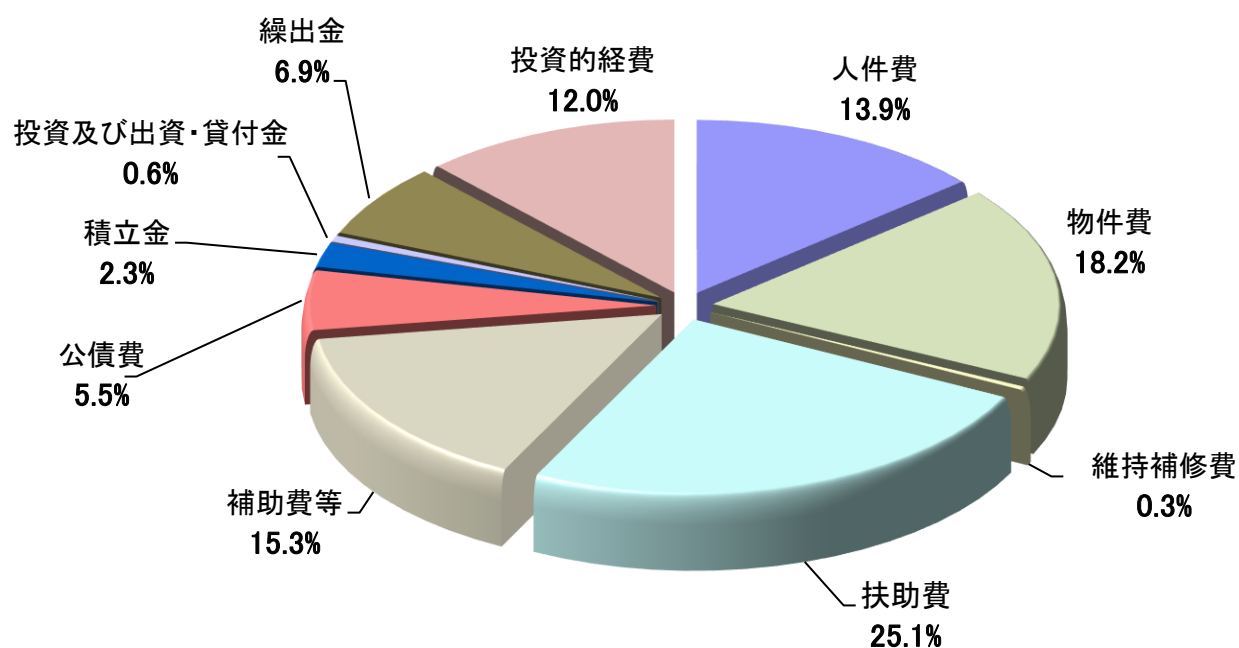
投資的経費は、私立保育園運営費等補助事業、文化会館施設管理事業等の普通建設事業費増加の影響により、前年度から7億2,836万円増加しました。

補助費等は、可茂衛生施設利用組合負担金の増加等により、前年度から3億5,399万円増加しました。

(単位:万円)

|            | 令和7年度<br>決算額 | 令和6年度<br>決算額 | 増減額    | 増減率    | 構成比    |
|------------|--------------|--------------|--------|--------|--------|
| 人件費        | 36億6668      | 35億6790      | 9878   | 2.8%   | 13.9%  |
| 物件費        | 48億111       | 48億3470      | △3359  | △0.7%  | 18.2%  |
| 維持補修費      | 8319         | 8452         | △133   | △1.6%  | 0.3%   |
| 扶助費        | 66億1824      | 65億210       | 1億1614 | 1.8%   | 25.1%  |
| 補助費等       | 40億3381      | 36億7982      | 3億5399 | 9.6%   | 15.3%  |
| 公債費        | 14億6227      | 14億5054      | 1173   | 0.8%   | 5.5%   |
| 積立金        | 6億490        | 6億5373       | △4882  | △7.5%  | 2.3%   |
| 投資及び出資・貸付金 | 1億5558       | 1億5000       | 558    | 3.7%   | 0.6%   |
| 繰出金        | 18億1860      | 17億4875      | 6984   | 4.0%   | 6.9%   |
| 投資的経費      | 31億6476      | 24億3640      | 7億2836 | 29.9%  | 12.0%  |
| 普通建設事業費    | 31億6453      | 24億3634      | 7億2819 | 29.9%  | 12.0%  |
| 災害復旧費      | 23           | 6            | 17     | 273.8% | 0.0%   |
| 合計         | 264億915      | 251億847      | 13億68  | 5.2%   | 100.0% |

(金額は万円未満を四捨五入しているため、合計と一致しないことがあります。)



## 5 義務的経費・投資的経費

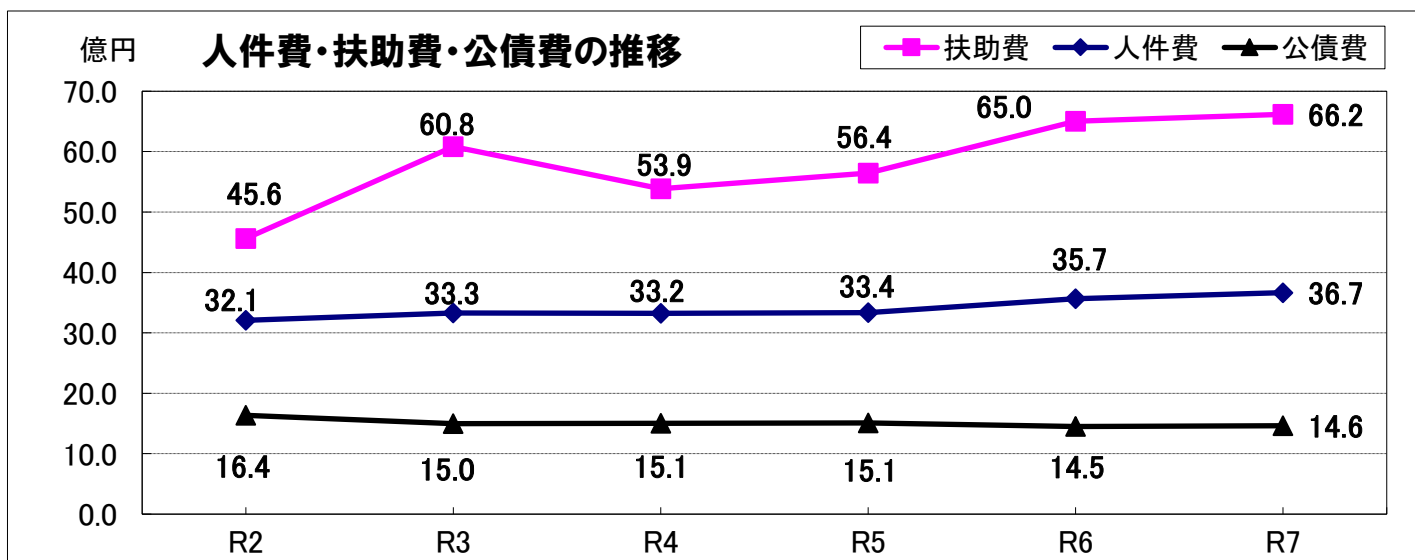
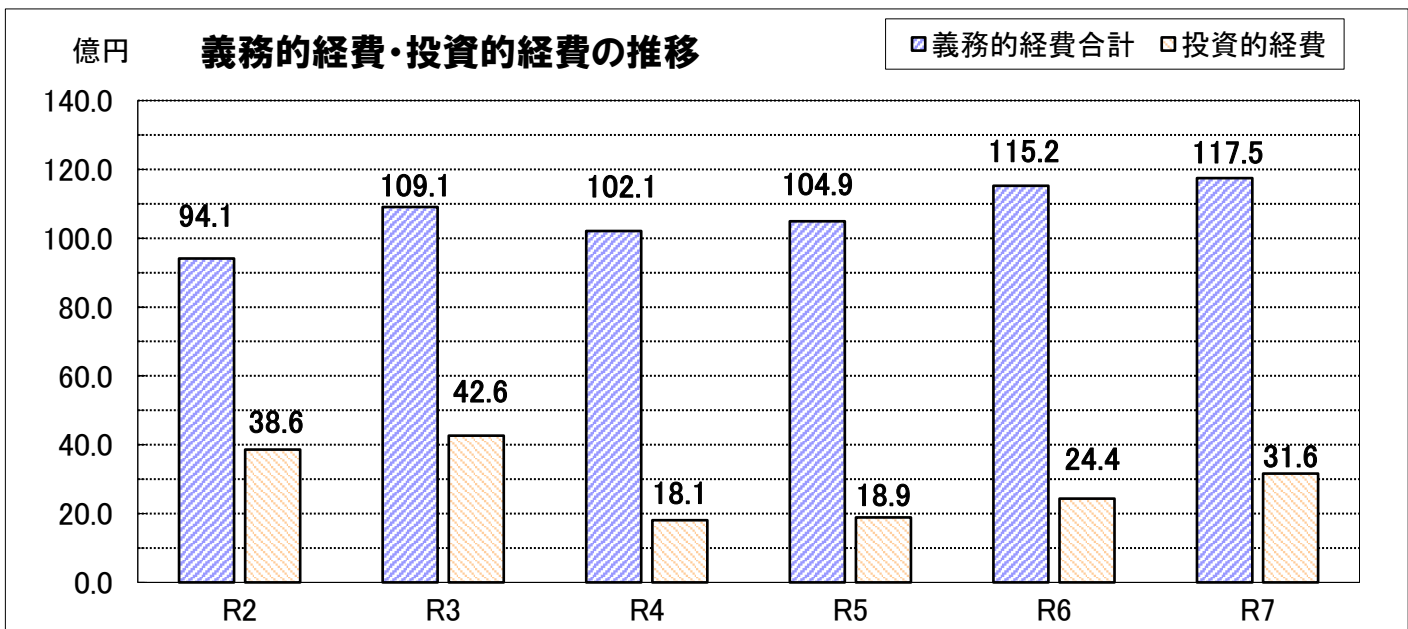
義務的経費（人件費、扶助費、公債費の合計）は、117億4,719万円（前年度比2億2,664万円増）でした。

扶助費は、児童手当等の支給の増加等により、前年度から1億1,614万円増加しました。

（単位：万円）

|           |     | 令和7年度<br>決算額 | 令和6年度<br>決算額 | 増減額    | 増減率   |
|-----------|-----|--------------|--------------|--------|-------|
| 義務的<br>経費 | 扶助費 | 66億1824      | 65億210       | 1億1614 | 1.8%  |
|           | 人件費 | 36億6668      | 35億6790      | 9878   | 2.8%  |
|           | 公債費 | 14億6227      | 14億5054      | 1173   | 0.8%  |
|           | 合計  | 117億4719     | 115億2055     | 2億2664 | 2.0%  |
| 投資的経費     |     | 31億6476      | 24億3640      | 7億2836 | 29.9% |

（金額は万円未満を四捨五入しているため、合計と一致しないことがあります。）

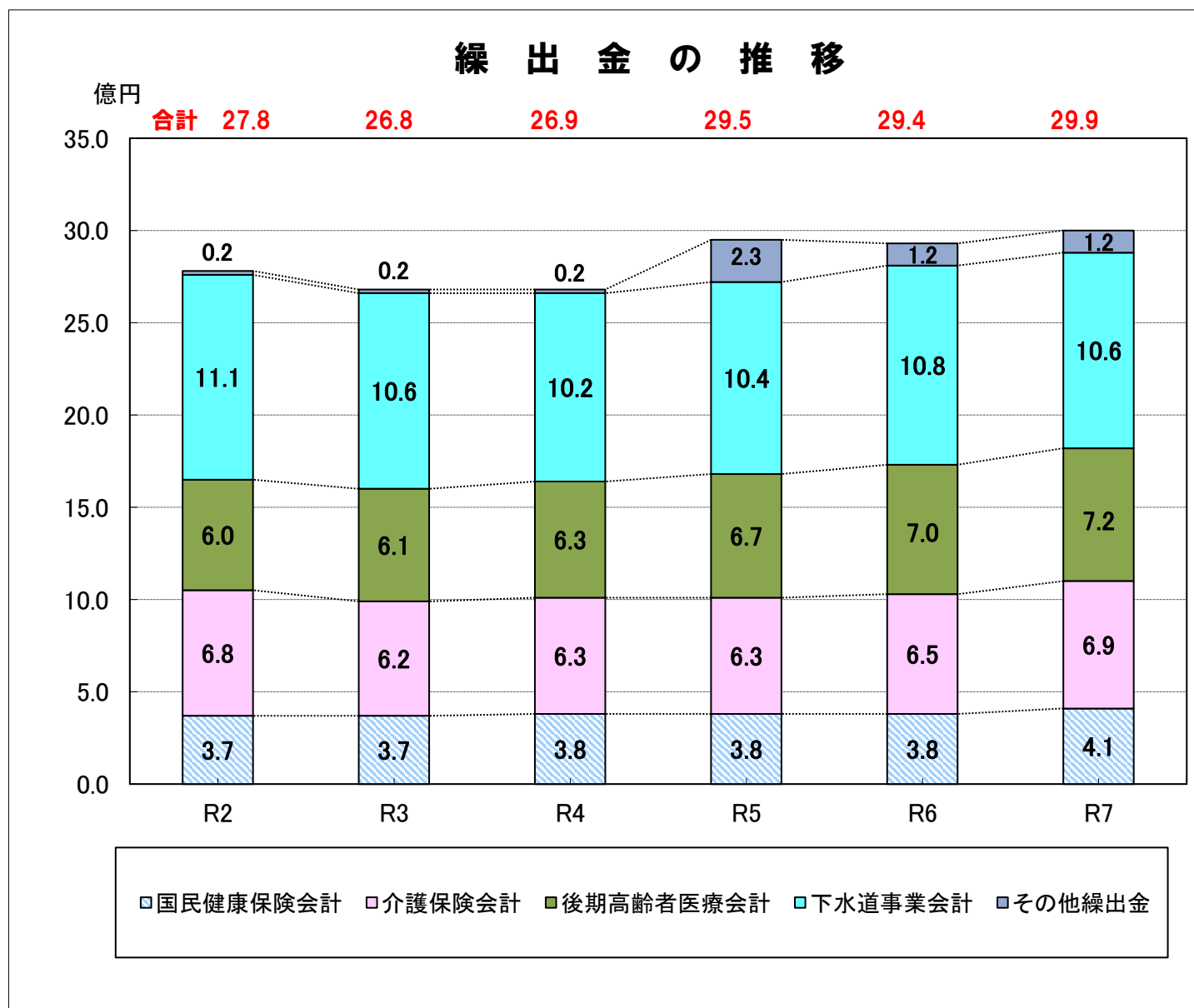


（金額は千万円未満を四捨五入しています。）

## 6 他会計への繰出金

一般会計から特別会計等への繰出金は、職員の人件費や、介護保険システムの運用に係る事務費等が増加したことによる、介護保険会計繰出金（人件事務費）の増加等の影響で、前年度と比べて5, 268万円の増となりました。

健全な財政運営のためには、繰出金の抑制が必要不可欠であり、特別会計においても継続的に事業を見直し、歳出削減や繰出金以外の収入で賄えるような努力を行っていきます。



（金額は万円未満を四捨五入しているため、合計と一致しないことがあります。）

※「後期高齢者医療会計繰出金」には、後期高齢者医療連合への負担金が含まれています。

※「その他繰出金」は、水道事業会計や、介護認定障がい者自立支援認定審査会会計に対するものです。

※この繰出金には、水道事業会計や下水道事業会計への補助費等が含まれています。

# 7 一般会計決算収支

一般会計決算における『実質収支』は、12億7,969万円でした。

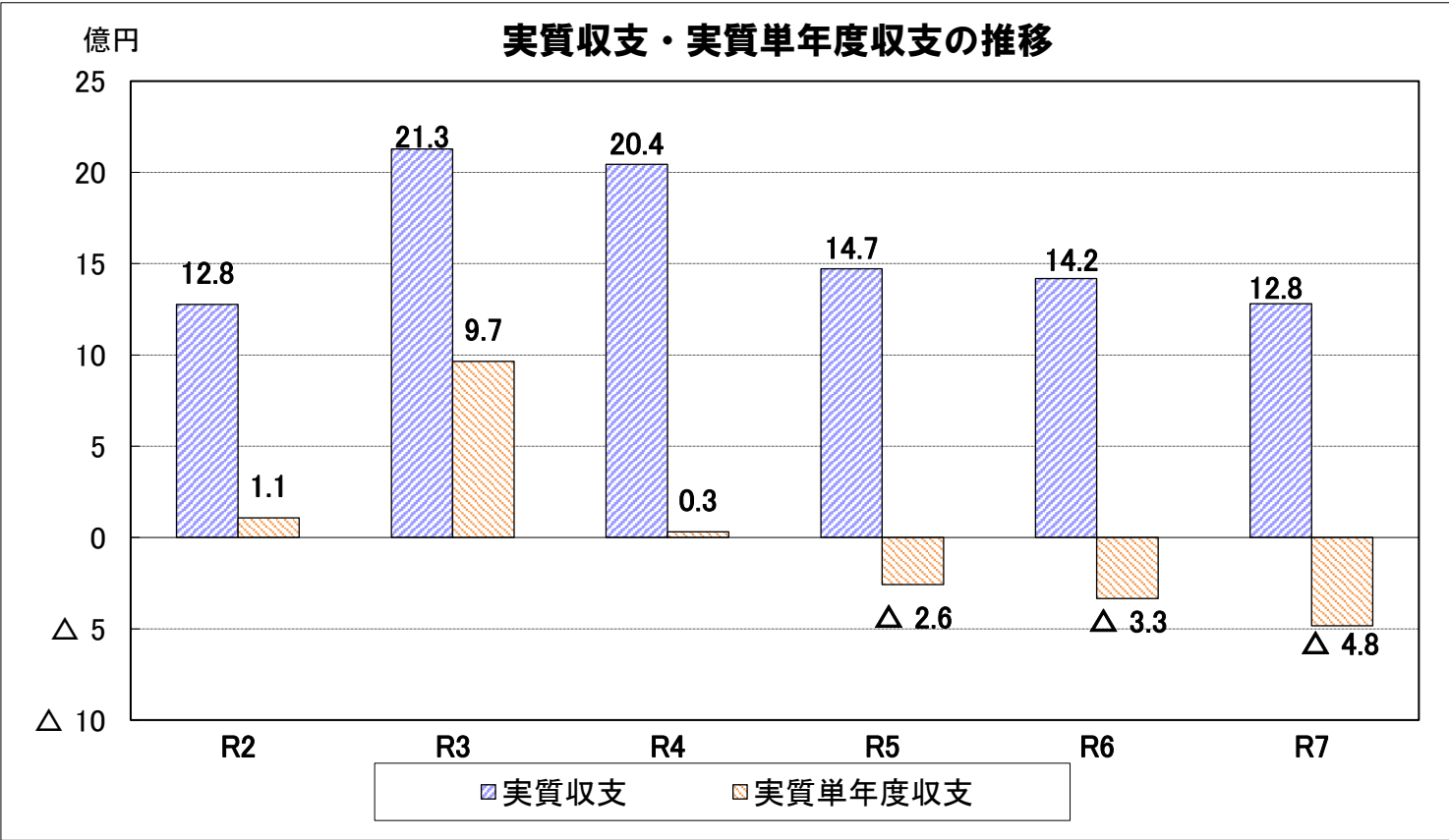
また、財政調整基金への積立て（取崩し）や地方債繰上償還額を除いた正味の収支を表す『実質単年度収支』は、4億8,442万円の赤字となりました。

【一般会計決算収支】

(単位:万円)

|             |         | 令和7年度    | 令和6年度    |
|-------------|---------|----------|----------|
| 歳入決算額       | A       | 279億5571 | 266億1613 |
| 歳出決算額       | B       | 264億915  | 251億847  |
| 形式収支        | C=A-B   | 15億4656  | 15億766   |
| 繰越財源        | D       | 2億6687   | 8,891    |
| 実質収支        | E=C-D   | 12億7969  | 14億1875  |
| 単年度収支       | F       | △1億3906  | △5365    |
| 基金積立(△は取崩し) | G       | △3億4536  | △2億8117  |
| 地方債繰上償還額    | H       | 0        | 0        |
| 実質単年度収支     | I=F+G+H | △4億8442  | △3億3482  |

(金額は万円未満を四捨五入しているため、合計と一致しないことがあります。)



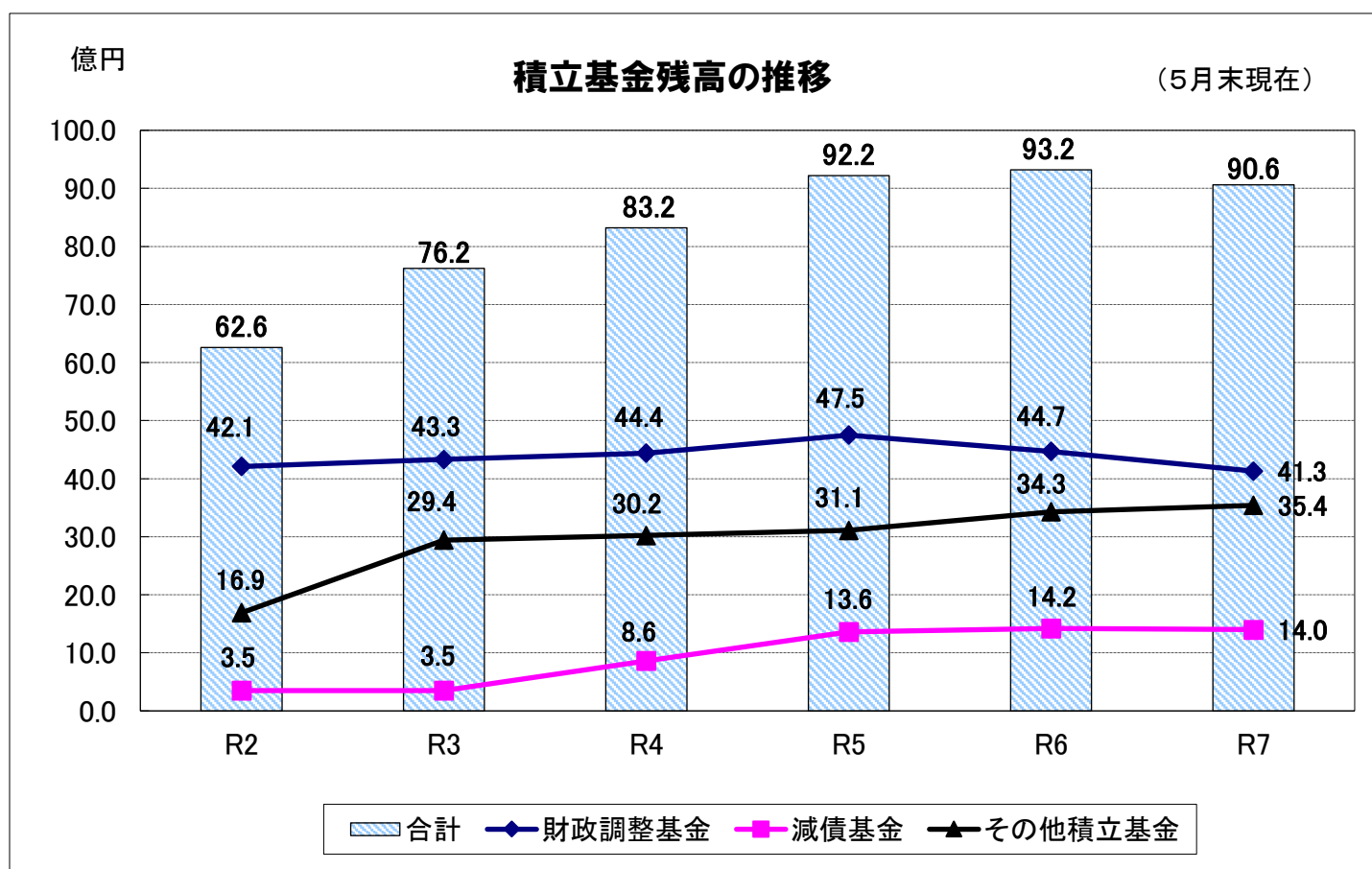
(金額は千万円未満を四捨五入しています。)

## 8 積立基金

令和7年度の基金残高は、財政調整基金が41億2,791万円（前年度比3億4,536万円減）、減債基金が13億9,500万円（同2,004万円減）、その他積立基金が35億3,611万円（同1億935万円増）となりました。

地方公共団体の財政は、経済の不況などにより大幅な税収減に見舞われたり、災害の発生などにより思わぬ支出を余儀なくされたりします。このような予期しない収入の減少や支出に備え、長期的な視野に立った計画的な財政運営を行うため、財源に余裕がある年度には積立てをしておくことが必要です。

今後も公の施設の更新経費など財源不足が見込まれますが、取崩しを抑えた財政運営ができるよう努力していくとともに、ふるさと納税基金については寄附者の意向に沿った事業に充てさせていただきます。



(金額は千万円未満を四捨五入しているため、合計と一致しないことがあります。)

### 用語解説

#### 【基金】

特定の目的のために財産を維持し、資金を積み立てるために設置するもの（例えば、下水道事業や学校を建設するために積み立てる現金など）と、特定の目的のために定額の資金を運用するために設置されるもの（例えば、資金の貸付又は特定の事業や事務を運営するための原資金など）があります。

#### 【財政調整基金】

災害の発生などによる不測の支出増や急激な景気後退などによる大幅な税収減に備えるとともに、年度間における財源の不均衡を調整するための基金です。

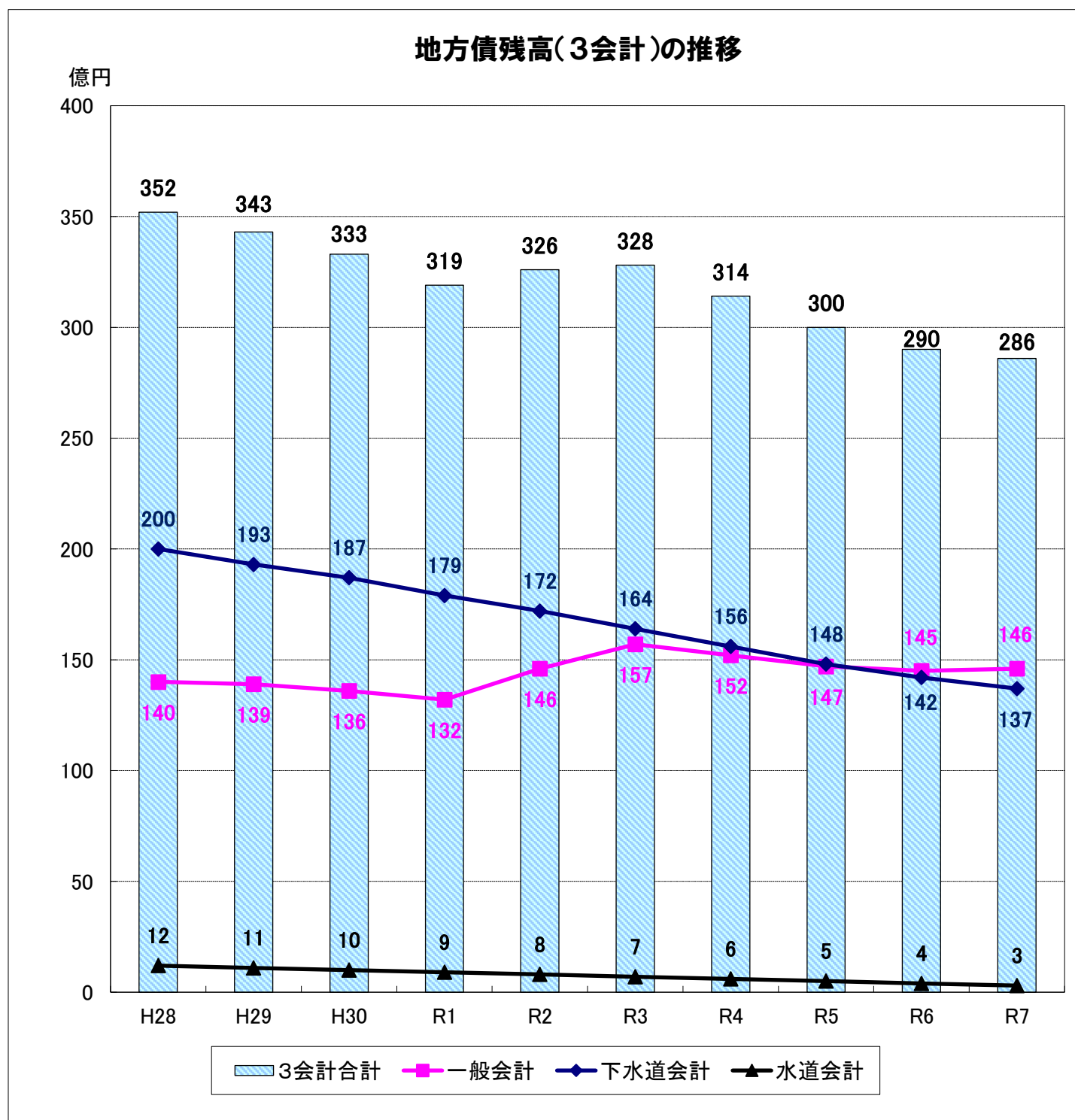
#### 【減債基金】

地方債の一括償還や信用維持のために設けられた基金です。

## 9 地方債

令和7年度の地方債残高は、市全体で285億7,401万円（前年度比4億7,411万円減）となりました。

市が借金する理由は、資金調達と、世代間負担の平等がありますが、今後も、市債残高を適正に保つよう、借入額を元金償還額以下に抑えるなど、計画的な市債の借入に努め、市民の皆さんの将来の負担を軽減します。



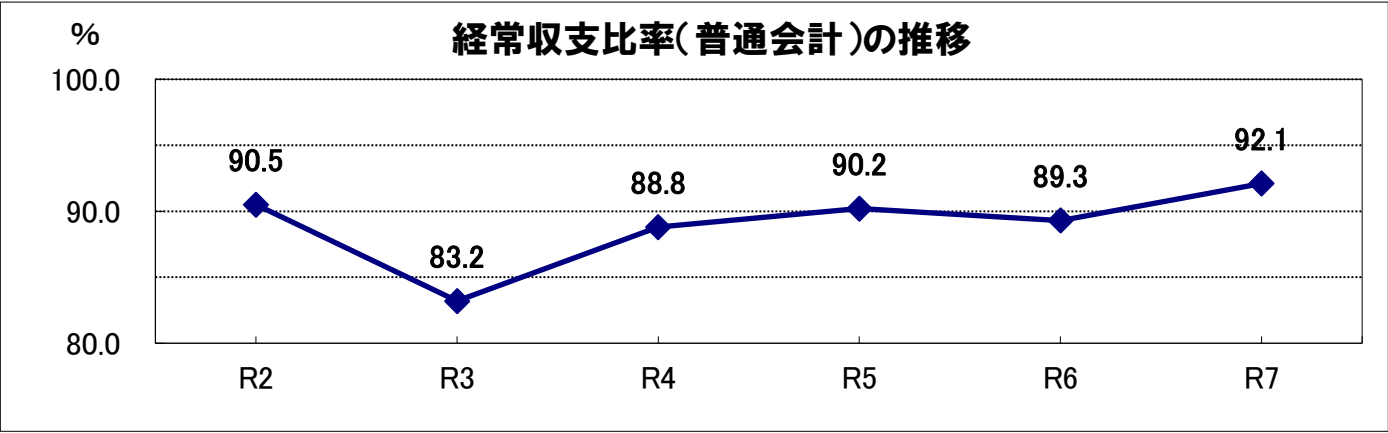
（金額は億円未満を四捨五入しているため、合計と一致しないことがあります。）

# 10 経常収支比率

経常収支比率とは、統計上の会計区分（普通会計）において、財政構造の弾力性を判断するための指標であり、人件費、扶助費、公債費などの経常経費に、地方税などの経常的な一般財源収入（経常一般財源）がどの程度充当されているかを表したものです。

【算定式】 経常収支比率 ＝（経常経費充当一般財源）÷（経常一般財源＋臨時財政対策債）× 100

前年度と比較して、児童手当等の扶助費（分子）の増加が影響したことにより、92.1％（前年度比2.8ポイント増）と増加しました。



# 11 財政健全化法による4指標

地方公共団体の財政を適正に運営することを目的として、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律（財政健全化法）」が平成19年6月に公布され、平成19年度決算から財政健全化に係る各指標の公表が義務付けられました。

財政健全化法では、「早期健全化」と「財政再生」の2段階で財政状況の悪化を確認するとともに、特別会計や企業会計も合わせた連結決算により、地方公共団体全体の財政状況をより明らかにしようとするものです。

|         |          |                                          | 美濃加茂市の比率     | 早期健全化基準 | 財政再生基準 |
|---------|----------|------------------------------------------|--------------|---------|--------|
| 健全化判断比率 | 実質赤字比率   | 一般会計を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率              | －<br>(黒字)    | 12.90%  | 20.00% |
|         | 連結実質赤字比率 | 市の全会計を対象とした実質赤字（又は資金収支の不足額）の標準財政規模に対する比率 | －<br>(黒字)    | 17.90%  | 30.00% |
|         | 実質公債費比率  | 一般会計が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率      | 4.3%         | 25.0%   | 35.00% |
|         | 将来負担比率   | 一般会計が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率          | －※<br>(比率なし) | 350.0%  |        |

※将来負担比率の「比率なし」は当該決算において将来負担見込みがないことを表しています。

【R8.8現在速報値】

# 12 市民一人当たりの歳出額と主な事業

＊市民一人当たりの歳出額は、令和7年4月1日現在の人口（57,452人）で計算しています。

令和7年度の歳出総額264億915万円を市民一人当たりに換算すると45万9,673円でした。

(市民一人当たり)

民 生 費193,243 円

◆各種福祉事業などに使う費用

- ・私立保育園運営費等補助事業
- ・児童手当等支給事業
- ・自立支援費給付事業
- ・福祉医療費助成事業
- ・乳幼児期親子支援事業

など

【乳幼児期親子支援事業】



総 務 費68,590 円

◆地域振興や一般事務などに使う費用

- ・ふるさと納税推進事業
- ・あい愛バス運行事業
- ・新庁舎整備事業
- ・自治体DX推進事業
- ・里山まちづくり事業（定住）

など

【里山まちづくり事業（定住）】



教 育 費56,605 円

◆学校教育や社会教育などに使う費用

- ・学校給食センター維持管理事業
- ・文化会館施設管理事業
- ・小学校施設営繕工事
- ・小学校運営事業
- ・豊かな体験推進事業

など

【豊かな体験推進事業】



土 木 費41,761 円

◆道路やまちづくりなどに使う費用

- ・道路施設補修点検事業
- ・道路維持事業
- ・住宅保全管理
- ・都市公園整備事業
- ・一般道路改修事業

など

【一般道路改修事業】



## 衛 生 費

30,770 円

### ◆市民の皆さんの健康管理やごみ処理などに使う費用

- ・可茂衛生施設利用組合負担金
- ・ごみ収集事業
- ・予防接種事業
- ・出産・子育て応援事業
- ・乳幼児健康診査事業

など

### 【乳幼児健康診査事業】



## 消 防 費

17,139 円

### ◆消防設備や消防団運営などに使う費用

- ・可茂消防事務組合負担金
- ・地域防災力強化事業
- ・災害時情報伝達体制確立事業
- ・消防施設整備事業
- ・消防団活動事業

など

### 【消防団活動事業】



## 商 工 費

13,925 円

### ◆観光や商工業の振興などに使う費用

- ・企業工業振興事業
- ・中小企業支援事業
- ・美濃加茂商業ビル維持管理運営事業
- ・観光施設整備事業
- ・中山道観光推進事業

など

### 【中山道観光推進事業】



## 農 林 業 費

9,326 円

### ◆農業や林業の振興などに使う費用

- ・里山整備事業
- ・みのかも健康の森活用事業
- ・農業用施設事業
- ・有害鳥獣捕獲対策事業
- ・農業担い手育成事業

など

### 【農業担い手育成事業】



## 議 会 費

2,858 円

### ◆市議会の運営に使う費用

## 公 債 費

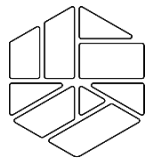
25,452 円

### ◆借入金（市の借金）の返済や利息の支払いに使う経費

## 災害復旧費

4 円

### ◆台風や大雨などにより被害を受けた施設などの復旧に使う費用



Walkable City  
Minakama



2026.9

■ 編集・発行

美濃加茂市経営企画部財政課財政係

〒505-8606 岐阜県美濃加茂市太田町3431-1

TEL 0574-25-2111（代表）